

議会だより

題字：日本墨書会会長 西山隆崖先生書

平成18年4月21日

発行 永平寺町議会

編集 議会だより特別委員会

●2月臨時議会（新町初議会） ●3月定例議会（一部掲載）



新 永平寺町誕生!



もくじ

- 2 議長挨拶
- 2～3 2月臨時議会概要
- 3 議会構成
- 4～5 新町議会始動・公共事業現地調査
- 6 予算特別委員会・編集後記

議長挨拶



鈴木 宏紀

新緑の芽吹きとともに、私達の新永平寺町にも、合併によって初めて効果を上げることができるよう文化・教育・観光・交通など、種々の芽を膨らませる時がやってきました。具体的には、県内外はもとより、海外にも通じる「永平寺」を始め、吉峰寺、手繰ヶ城古墳、又福井大学医学部や県立大学、そして北陸自動車道や中部縦貫自動車道、さらには旧三町村を流れる九頭竜川等々。あらためて新永平寺町が、どの分野においても素晴らしい可能性を秘めた資源を持つ地域であることを再確認させられている昨今です。さて、私も議会の最大の責務は、「執行機関より提案された政策の最終決定」及び「行財政が適正、公平、効率的かつ民主的になされているかの批判と監視」の主に二つであります。しかし、時には行政と一体となり、新町の素晴らしい可能性を秘めたこれからの芽が、やがて美しい花を咲かせ実を結ぶよう、鋭意努力してまいります。

平成18年 2月 臨時議会 概要

今回の議会は、合併後最初に開催される臨時会であり組織議会とも言われています。最初に議長、副議長の選挙が行われ新永平寺町の初代の正副議長が選出され、その後各常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選出、各組合議会議員の選挙も行われました。このほか、新町発足に必要なとする議会関係の議会会議規則、委員会条例、事務局設置条例、傍聴規則及び議会議員の定数を定める条例の制定について議員提案され可決。さらに専決処分された永平寺町の事務所位置条例他、新町に不可欠な条例153件を承認しました。議案審議では、平成18年2月13日に発足した新永平寺町の平成17年度暫定予算（一般会計約27億8千万円、特別会計19億8千万円）に係る専決処分9件が承認されました。

平成17年度 新町暫定予算について

原則として平成17年度各町村予算の執行残をそのまま新町へ移行するとともに、合併により新たに発生する費用を追加して新町暫定予算を編成した。合併により新たに発生する費用は右のとおり。

一般会計

(単位：千円)

総務費	合併特集号広告料	1,000
	戸籍用FAX管理費	347
	防災無線更新手数料	472
	町長選挙費	8,665
	公用車名義変更等手数料	535
労働費	シルバー人材センター補助金(合併関連)	546
商工費	新町観光パンフレット印刷代	1,155
	計	12,720

平成17年度永平寺町暫定予算集計表

会計名	永平寺町予算額	最終予算額に対する率(%)	平成17年度(最終予算)			
			旧3町村予算額計	旧松岡町	旧永平寺町	旧上志比村
一般会計	2,782,287	30.15	9,227,661	4,053,976	2,944,250	2,229,435
特別会計						
国民健康保険特別会計	411,687	26.43	1,557,663	763,700	506,780	287,183
老人保険事業特別会計	593,760	24.85	2,389,607	1,188,661	702,546	498,400
介護保険事業特別会計	436,921	31.26	1,397,873	680,486	412,572	304,815
簡易水道事業特別会計	77,212	38.33	201,452	686	147,810	52,956
下水道事業特別会計	318,603	41.24	772,480	302,384	470,096	
農業集落排水事業特別会計	96,514	44.61	216,341	31,606	184,735	
土地開発事業特別会計	43,931	79.30	55,400			55,400
特別会計計	1,978,628	30.02	6,590,816	2,967,523	2,239,804	1,383,489
上水道事業会計						
収益的収支						
収入	43,218	21.24	203,462			
支出	42,772	23.93	178,772			
資本的収支						
収入	426	28.59	1,490			
支出	5,348	5.52	96,889			



上志比地区

中部縦貫道の町内用地買収率は現在64%。難航しているところもあることから、工事状況を視察し、説明を受けました。

永平寺地区

永平寺口（東古市）駅周辺にはバスロータリーや、駐車場、集客施設の整備計画があります。



松岡地区

合併を期に一新された本庁舎窓口。玄関ロビーはゆったりとした空間となりました。



松岡地区

国営の十郷用水、芝原用水の地中化（パイプライン）工事を視察。

今年度、芝原用水の松岡地区工事は、上水道水源問題もあり、今秋以降に延期されました。



新町の飛躍に向けて議会始動！

地方分権化の時代にあつて、「議会の活性化」や「開かれた議会の実現」は、議会に課せられた重要な課題であります。もし、議会不信があるとすれば、その最大の要因は議会の活動が、住民の方々に見えていない事にあると考えます。議会への理解と関心を、より一層深めていただくために、最新の情報発信に精一杯の努力をしていきます。町民各位の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



初めての予算特別委員会で集中審議!!



予算特別委員会報告

委員長 上田 誠

一般会計予算 **74億2218万円**
 特別会計予算 **62億7153万円**

新町が発足し、3月定例議会が開催され、旧3町村にはなかった予算特別委員会を新たに設置しました。委員会は、平成18年度一般会計 特別会計予算案を3月23日から27日にかけて集中審議しました。

予算案は、旧3町村から合算編成したもので、政策的経費を含まない「骨格予算」となっているものの、これからの町の行方を見据える大事な予算との位置づけをし、慎重かつ活発な質疑が行われました。

18年度骨格予算の主な内容

少子対策	児童手当	1億300万円
	乳幼児医療	4500万円
	子育て支援	2300万円
イベント開催補助(3催し)		1570万円
地域コミュニティーバス・福祉バス		3400万円
村落広域営農支援事業補助金(ほたるの里)		4350万円
集落整備事業補助金(谷口)		1000万円
公債費(今年度の借金返済額)	一般会計	11億3700万円
	特別会計	7億7200万円



編集後記

新永平寺町
 が二月十三日
 スタートしま
 した。今後五

年間国・県からの合併財政支援により息づけるものの、平成の大合併と言われる今回の市町村合併は、国の財政再建策の一つであり、合併後の新町にも徹底した行政改革は求められます。

今後行政のスリム化が進めば、今までの「行政まかせ」「行政頼り」から脱却して、町民が行政業務の一部を負担し、行政に積極的に参加し、関与していく、即ち、町民の意識改革が当然必要になってきます。

そのためには、町民の皆様に行行政業務をもっと理解していただくことが大切であり、「議会だより」もその一翼を担っていると自負しています。読み易い紙面づくりに努力します。是非熱い御意見を寄せたいと思います。
 (原田記)

議会の情報を永平寺町のホームページで見ることができます。

アドレスは

<http://www.town.eiheiji.lg.jp/>

(永平寺町役場)
 (住民サービス) ↓ (行政情報議会) ↓
 (議会からのお知らせ)

公共事業の現地調査を実施!

3月6日、あいにくの雨天の中、吉野総合開発事業、志比幼稚園増築工事、上志比地区温泉掘削工事など、12ヶ所の主要事業（公共施設）を現地調査し、課題把握に努めました。

松岡地区

松岡ゆめパークから、吉野総合開発（担い手事業による大区画整理事業）を臨む。水田の耕地整理事業実施にともない、減歩による県道・町道用地の確保、宅地開発が計画されています。



永平寺地区

合併により、これまで松岡でのみ実施されていた0歳児の、生後8週からの受入実施にともなう志比幼稚園（谷口）増設予定地。

松岡越坂町営住宅

古くなった木造住宅を更新し、中層から高層住宅を建設しました。視察したのは、諏訪間団地と松岡越坂団地。



上志比地区

上志比地区で行われている温泉掘削やぐら。現在937mまで掘り進んでいます。（4/4現在）温泉が湧出した場合、その利用方法は今後検討されます。